

# 結果の概要

～平成26年11月分～

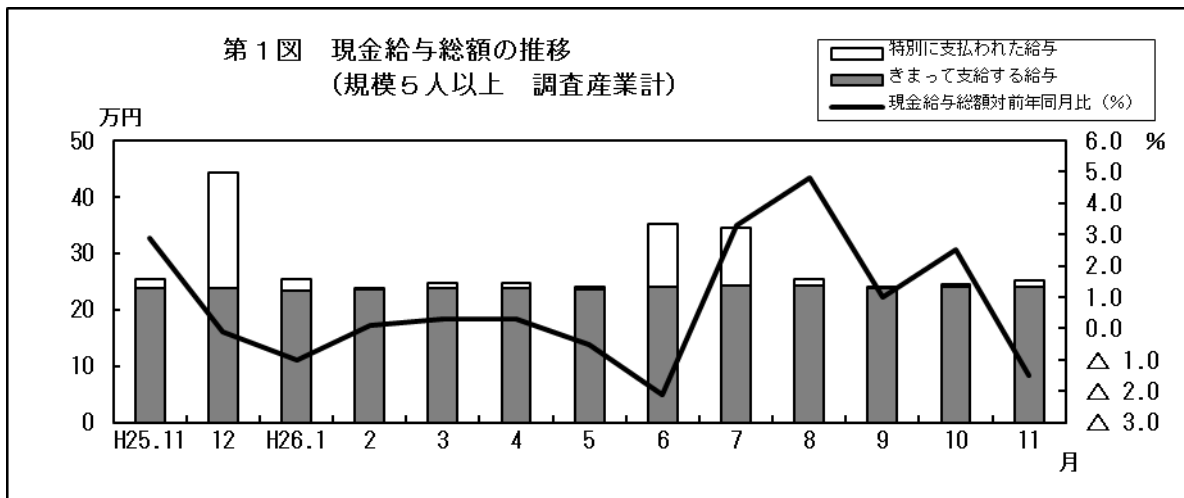
## 1 賃金の動き

11月分の調査産業計の1人当たりの月間現金給与総額は、251,145円となり、その指数は対前年同月比1.5%減（規模30人以上では、268,036円、4.8%減）となった。（第1図、第1・2表）

また、きまって支給する給与（定期給与）は、240,431円、対前年同月比は1.0%増（規模30人以上では、257,605円、0.7%減）であった。（第1・2表）

きまって支給する給与のうち所定内給与は、222,189円、対前年同月比は0.7%増（規模30人以上では、237,689円、0.6%減）であった。（第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の現金給与総額は、350,082円（規模30人以上では、358,906円）、パートタイム労働者は、94,585円（規模30人以上では、103,219円）であった。（表20・21表）



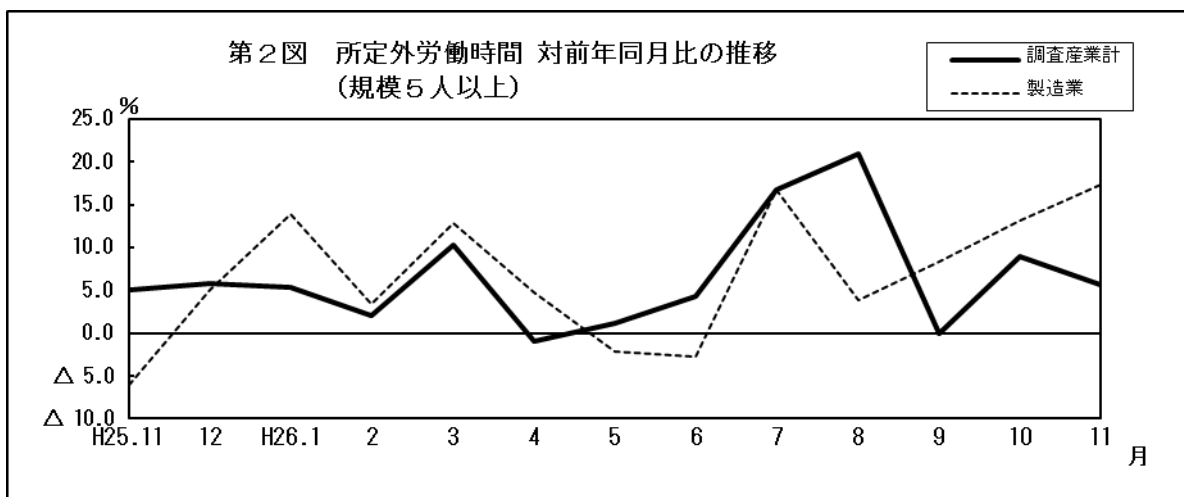
## 2 労働時間の動き

11月分の調査産業計の月間総実労働時間は、141.0時間、対前年同月比は0.8%減（規模30人以上では、143.0時間、2.5%減）となった。（第1・2表）

また、所定外労働時間は、11.2時間、対前年同月比は5.6%増（規模30人以上では、11.4時間、3.4%減）であった。（第2図、第1・2表）

製造業の所定外労働時間は、16.3時間、17.3%増（規模30人以上では、16.7時間、9.9%増）であった。（第2図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の総実労働時間は、174.0時間（規模30人以上では、169.1時間）、パートタイム労働者は、88.9時間（規模30人以上では、95.8時間）であった。（表20・21表）



### 3 雇用の動き

11月分の調査産業計の推計常用労働者数は、規模5人以上で2,047,231人、対前年同月比は0.2%増（規模30人以上では、1,181,396人、1.2%増）となった。製造業では376,617人、対前年同月比は3.9%減（規模30人以上では、272,226人、1.4%減）であった。（第3図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者数は、1,252,370人（規模30人以上では、761,369人）、パートタイム労働者数は、794,861人（規模30人以上では、420,027人）となり、常用労働者中のパートタイム労働者の比率は、調査産業計で38.8%（規模30人以上では、35.6%）であった。（第1・2・20・21表）

